

組み立て後の初期設定と動作確認

①電源の接続

- 電源プラグを家庭用(AC100V)コンセントに接続してください。

②リセット操作

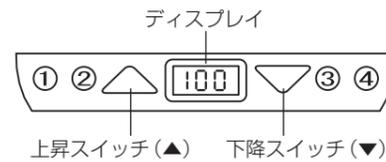
- 上昇/下降スイッチを同時に押し続けてください。(▲+▼)
- 3秒後に両方の昇降ユニットが下がり始めます。
- 最も低い位置まで移動した後「ピッ」と1回音が鳴ればリセット完了です。

③ディスプレイの初期設定

- 下降スイッチ(▼)を15秒間押し続けてください。
- ディスプレイに表示された数値が点滅し始めたら、上昇/下降スイッチで「64」に変更してください。
- 変更後、5秒ほど放置してください。ディスプレイの数値が点灯したら設定完了です。

④電源コードの長さ確認

- 上昇スイッチ(▲)を押し続け、天板を最も高い位置まで上げます。
- ディスプレイに「129」が表示したことを確認してください。
- 最も高い位置で電源コードの長さに余裕があるか確認してください。

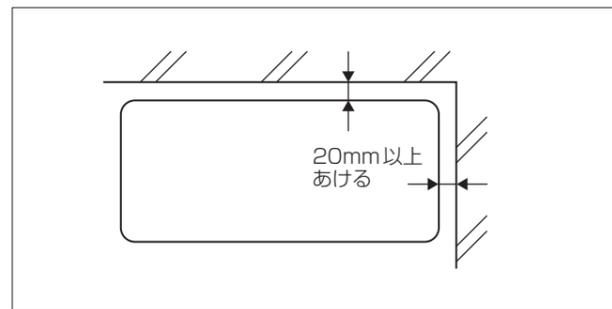


以上で初期設定、動作確認は終了です。

設置方法

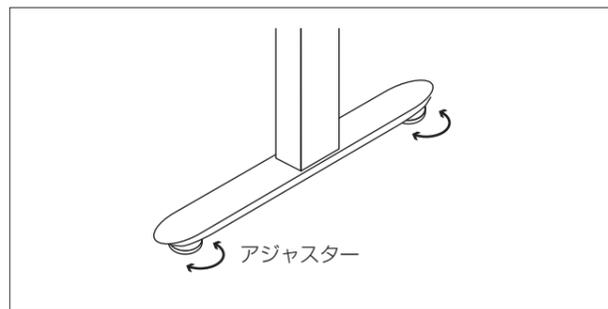
① 設置位置について

テーブルを設置するときは、壁面や隣り合うものから20mm以上離してください。



② レベル調整のしかた

テーブルを設置した際にガタツキのある場合は、ベースのアジャスターを調節して、レベル調整してください。



⚠️ 注意

■ アジャスターの調節は、必ず2人以上で行い、テーブルをしっかりと支えてください。手や足をはさみ、ケガをする恐れがあります。

■ 本体を持ち上げてアジャスターを調節するときは、転倒しないように注意してください。また、持ち上げた本体を下ろすときも、手や足をはさまないように注意してください。ケガをする恐れがあります。

■ 壁や隣り合うものとの間に、間隔を20mm以上空けて設置してください。昇降時に指やものをはさむ恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの組立説明書を添えてお渡してください。
※この組立説明書は、紛失しないよう大切に保管してください。

商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

総発売元 **トラスコ中山株式会社** お客様相談室
〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号
E-mail: techno.center@trusco.co.jp

TEL **0120-509-849**
FAX **0120-509-839**

<http://www.orange-book.com/>

MADE
IN
JAPAN
1901-SA-初版
TR-MB-KM



電動昇降式ワークデスク

組立説明書

組立上の注意

⚠️ 注意

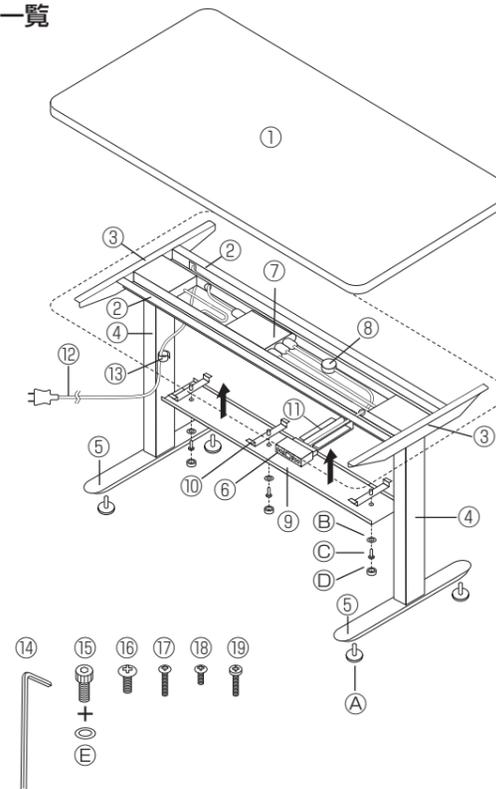
- 製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。誤った手順・方法で組み立てますと、ケガや破損の恐れがあります。
- 製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。転倒や部品の落下による、ケガ・破損の恐れがあります。
- 組み立ては指定の工具を使い、同梱されている部品を使用してください。
- 全ての締め込み部品がしっかり締まっていることを確認してください。
- 各配線のコネクタは所定の位置に接続してください。
- 電源プラグは組み立ての最後に接続してください。

組み立てる前に

梱包内容がすべてそろっているか、ご確認ください。
※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。
※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。
※組み立て時の床が傷つく恐れがありますので床を保護してから行ってください。

必要な工具
・プラスドライバー

部材一覧



No.	名称	数量
①	天板	1
②	間口棧	2
③	奥行棧	2
④	昇降ユニット	2
⑤	ベース	2
⑥	アジャスター	4
⑦	コントロールスイッチ	1
⑧	コントロールボックス	1
⑨	衝撃センサ	1
⑩	間口中央カバー	1
⑩	間口中央カバー取付金具	3
⑩	⑧ セットアップ座金	3
⑩	⑨ 皿小ねじ(M4×12)	3
⑩	⑩ セットアップ座金用キャップ	3
⑪	配線カバー	1
⑫	電源コード	1
⑬	コードクリップ	1(予備1)
⑭	六角レンチ<M10用(8mm)>	1
⑮	六角穴付きボルト<M10×25>	8
⑮	⑮ ワッシャー(M10用)	8
⑯	トラス小ネジ<M6×15>	30*
⑰	トラス小ネジ<M4×20>	4
⑱	トラス小ネジ<M4×10>	4
⑲	ナベ小ネジ<M4×20>	2

*W1200、W1500用は28本使用(予備2本)

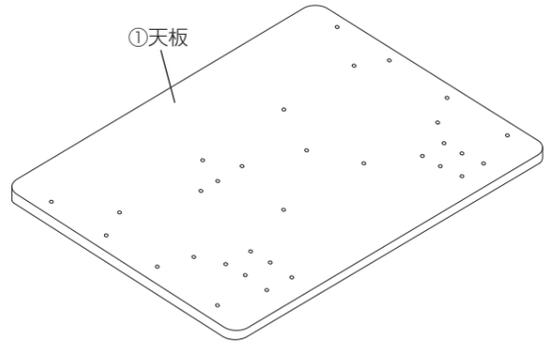
梱包内容

上記「部材一覧」の内容と合わせてご確認ください。

種類	梱包内容物
梱包 A	①
梱包 B	②・③・⑨・⑩・⑪・⑬・⑭・⑮・⑰・⑱ 取扱説明書(1)・組立説明書(1) ロゴ、耐荷重シール(各1)
梱包 C	④・⑥・⑦・⑧・⑫
梱包 D	⑤

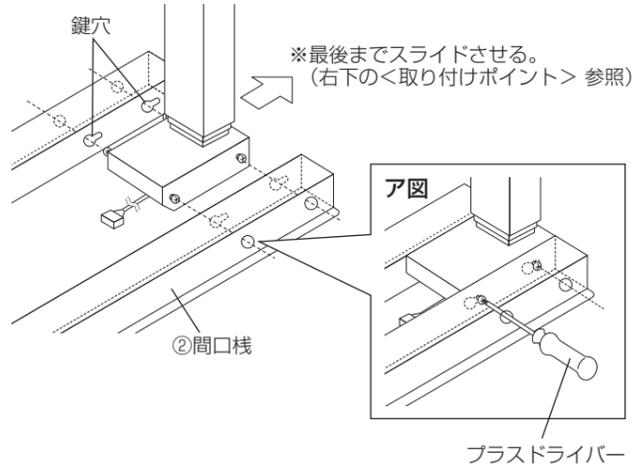
組み立て方

1 天板の木面側(裏面)を上に向けて、その上で組立作業を行ってください。

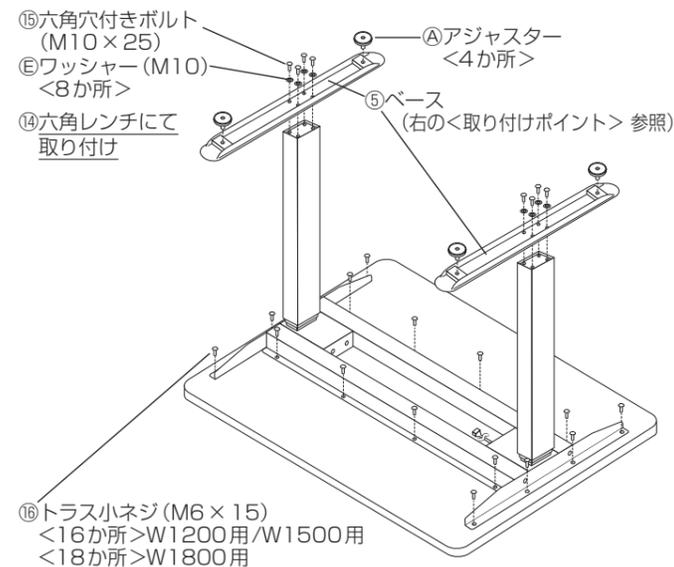


※天板の梱包材を下に敷いていただくと、天板が汚れず作業がしやすくなります。

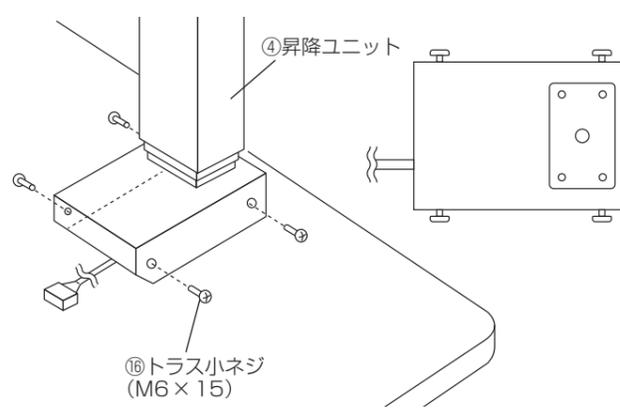
3 間口棧の鍵穴部分に**2**で取り付けしたネジ部を差し込みます。昇降ユニットを外側の矢印の方向に最後までスライドさせ、[ア図]のように側面の穴からプラスドライバーを通し、ネジをしっかりと締め込みます。(反対側も同様に)



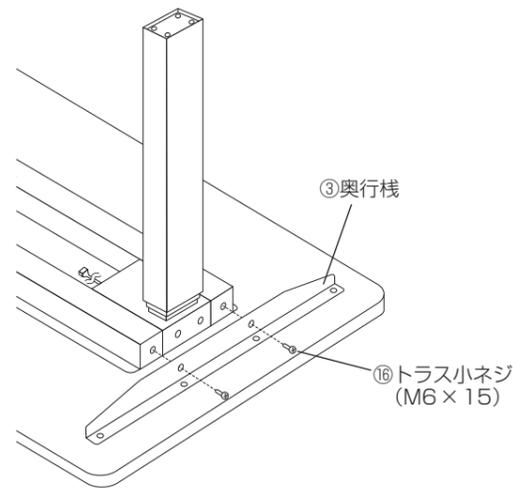
5 **4**で組み立てた本体をトラス小ネジで天板に固定します。続いて付属の六角レンチを使い、六角穴付きボルトとワッシャーで昇降ユニットにベースを取り付けます。最後にアジャスターをベースに取り付けます。



2 昇降ユニットの側面にトラス小ネジを4か所取り付けます。この時、完全には締めないでください。(反対側も同様に)

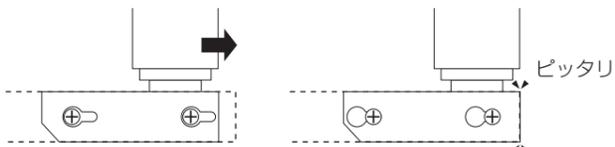


4 奥行棧を側面に当て、トラス小ネジで2か所固定します。(反対側も同様に)



<取り付けポイント>

•昇降ユニット



昇降ユニットを外側に押して間口棧とピッタリ合わせて取り付け。

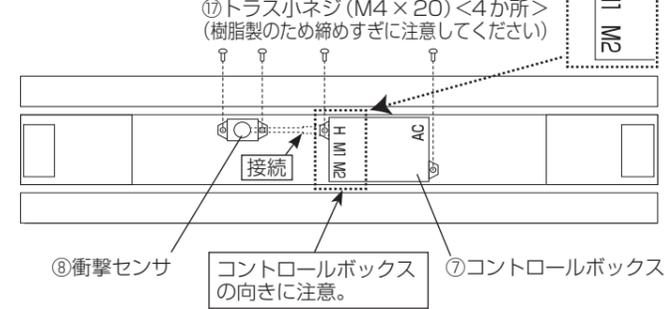
•ベース



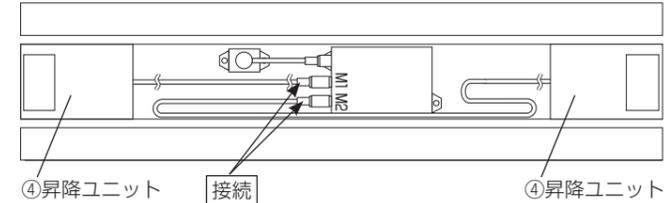
⚠ 曲がった状態で取り付けると、昇降機能の低下や最悪の場合は破損する恐れがあります。

6 配線は以下のとおりに行ってください。

1 天板にコントロールボックスと衝撃センサをトラス小ネジで各2か所固定します。(コントロールボックスの向きに注意してください)
2 衝撃センサのコネクタをコントロールボックス [H] に接続します。

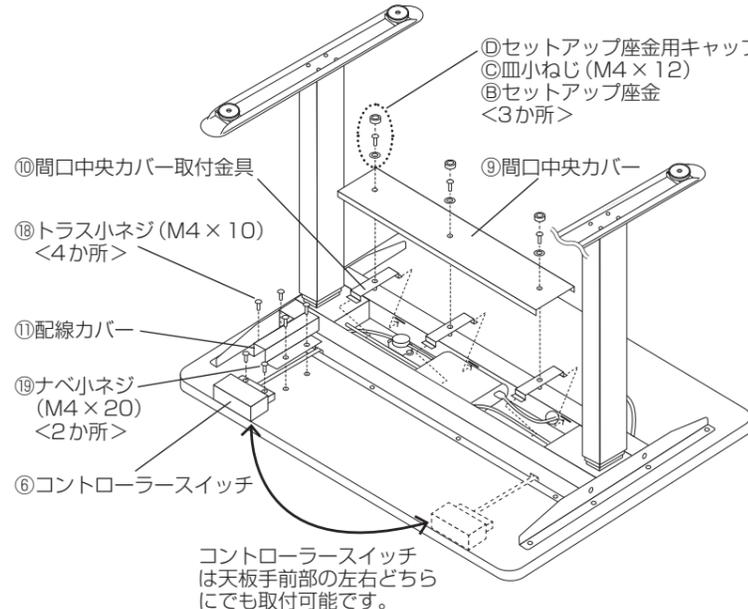


3 左右の昇降ユニットのコネクタをコントロールボックス [M1、M2] に接続します。(昇降ユニットのコネクタは[M1、M2]どちらにでも取付できます。)

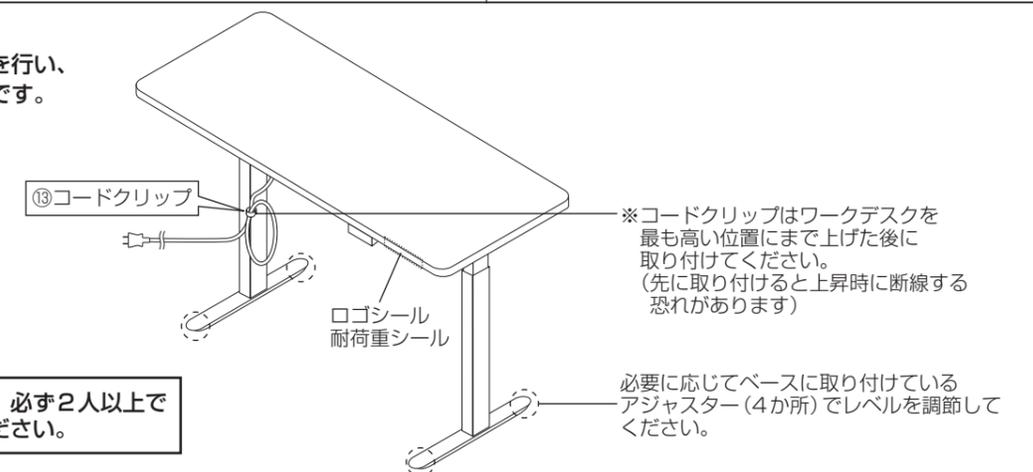


7 配線が終了したら、コントローラースイッチ、配線カバーを下図のとおり各ネジで固定します。続いて、間口中央カバーを下記のように間口中央カバー取付金具と取付部材で各3か所固定します。

※間口中央カバー取付金具を取り付ける際は、片側を間口棧のスリットに差し込み、たわませながら反対側のスリットに差し込みます。

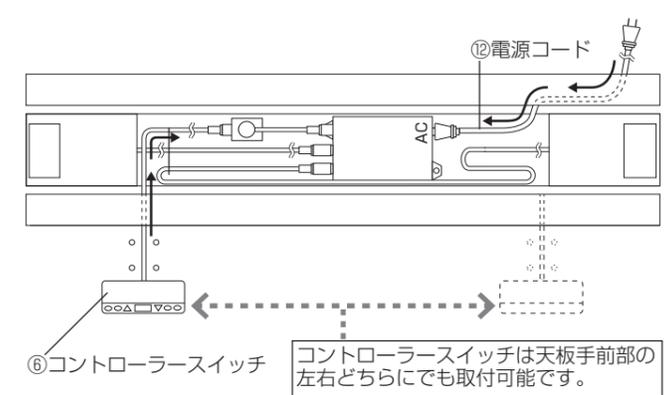


9 デスクに耐荷重シール、ロゴシールの貼り付けを行い、デスクを起こして完成です。



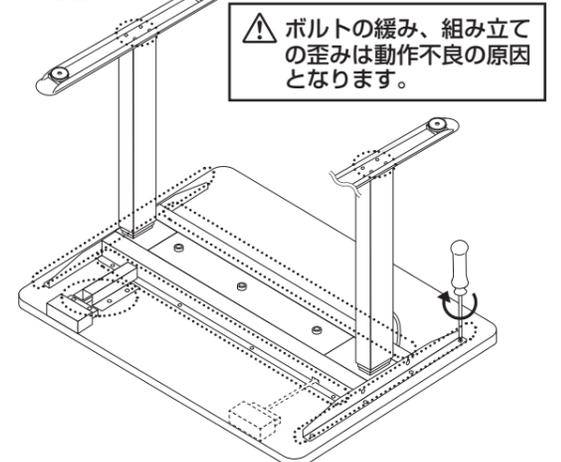
⚠ デスクを起こす際は、必ず2人以上でゆっくり起こしてください。

4 以下のようにフレームの穴を通してコントローラースイッチのコネクタを衝撃センサに、電源コードのコネクタをコントロールボックスの[AC]に接続します。



⚠ 全てのコネクタがしっかりと最後まで差し込まれているか確認してください。きちんと差し込まれていないと誤作動の原因となります。

8 各部締め忘れがないか確認してください。また、製品がまっすぐ取り付けられているか確認してください。



⚠ ボルトの緩み、組み立ての歪みは動作不良の原因となります。

※コードクリップはワークデスクを最も高い位置にまで上げた後に取り付けてください。(先に取り付けると上昇時に断線する恐れがあります)

必要に応じてベースに取り付けているアジャスター(4か所)でレベルを調節してください。